



財政事情説明書

昭和63年度の決算状況と平成元年
度予算の上半期の執行状況を次の
とおり公表します。

平成元年12月1日

大村市長 松本 崇

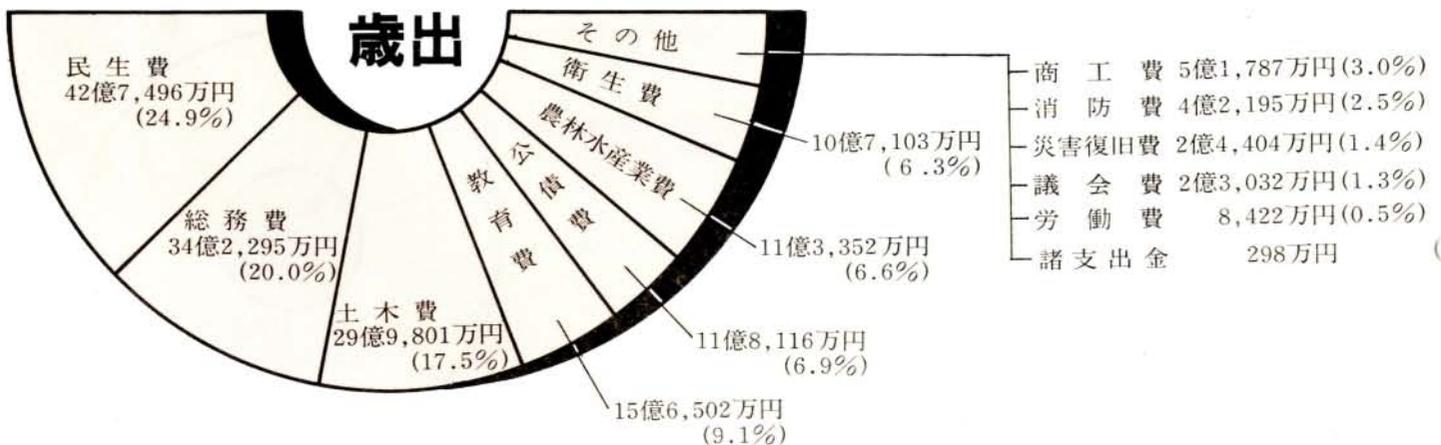
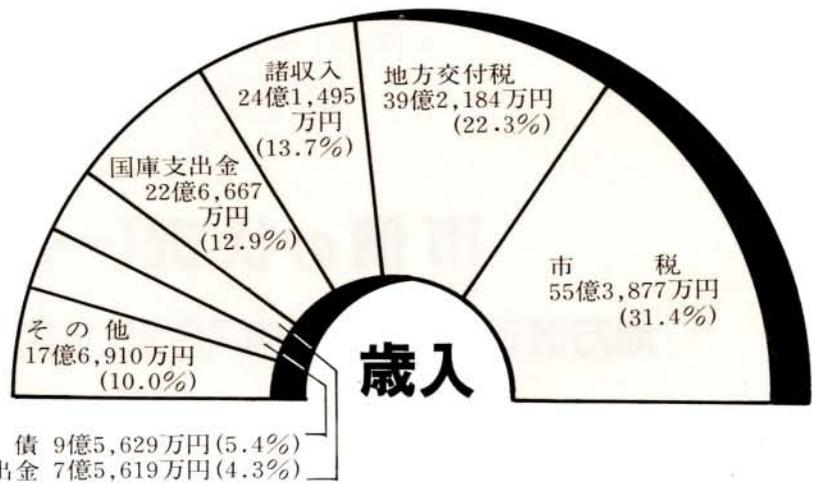
大村市の財政状況

大村市告示第124号

昭和63年度一般会計歳入歳出決算状況

歳入 176億2,381万円

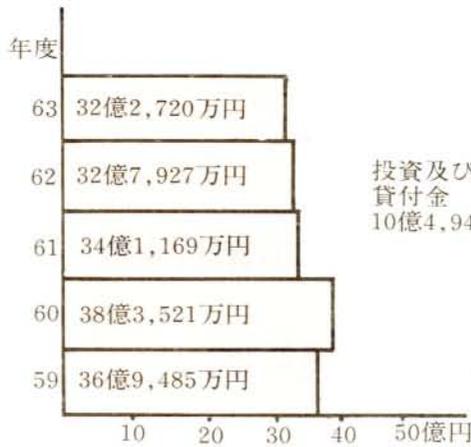
歳出 171億4,803万円



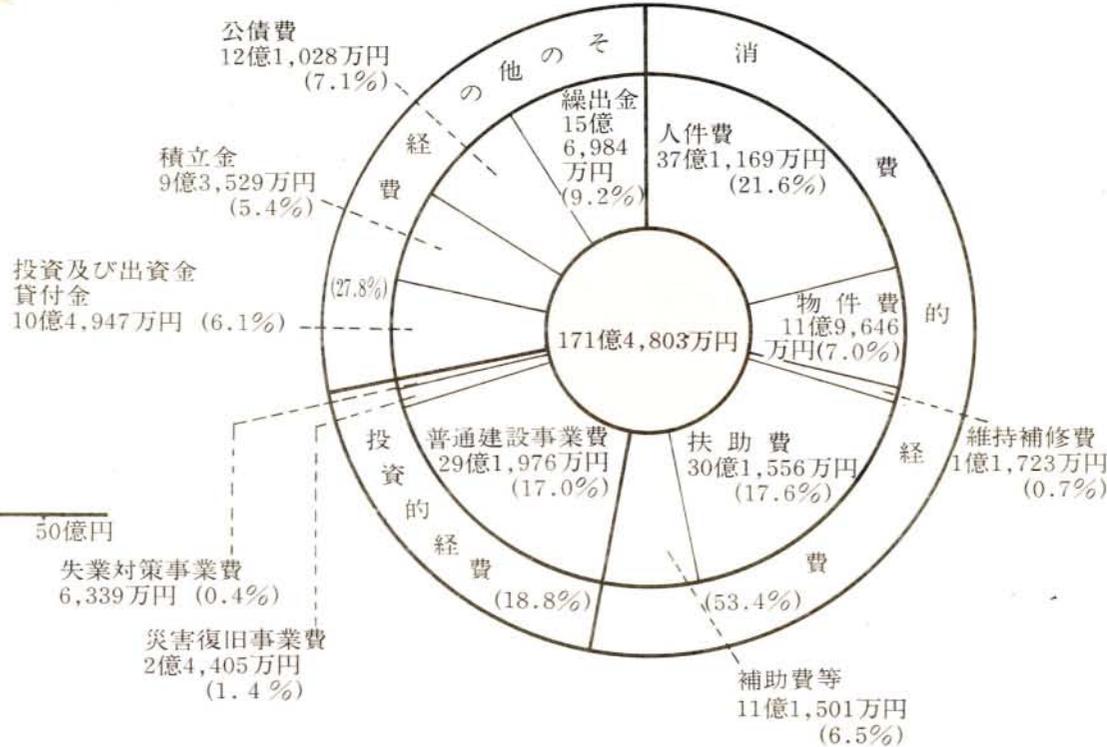
昭和63年度特別会計歳入歳出決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
簡易水道事業	4億1,862万円	4億1,355万円	507万円
国民健康保険事業	39億2,381万円	38億824万円	1億1,557万円
老人保健事業	35億5,169万円	35億5,169万円	0
公共下水道事業	35億4,618万円	35億3,363万円	1,255万円
公共用地等先行取得事業	2,919万円	2,919万円	0

過去5か年の投資的経費の比較(一般会計)

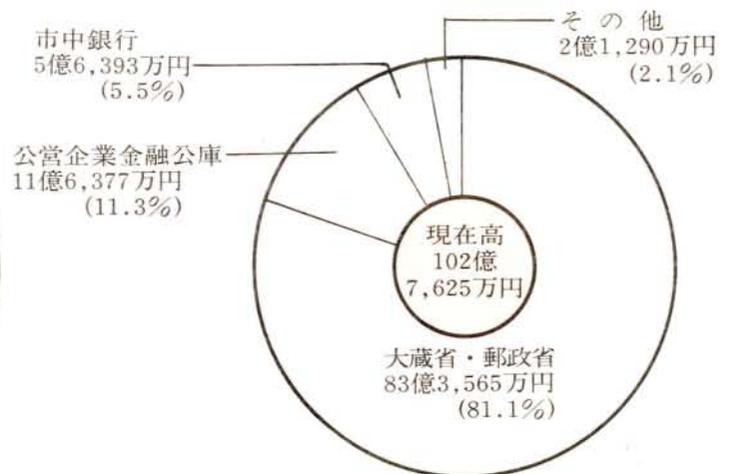
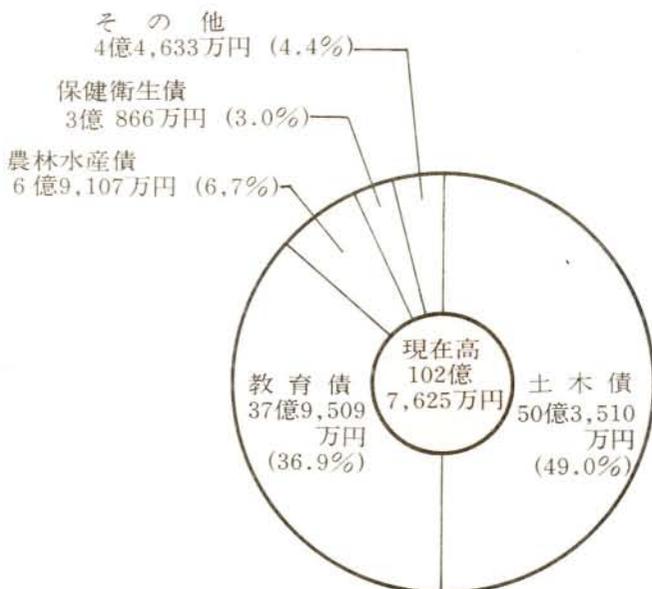


昭和63年度一般会計歳出決算性質別内訳



市債の状況(一般会計)

地方債現在高102億7,625万円(昭和63年度末現在)

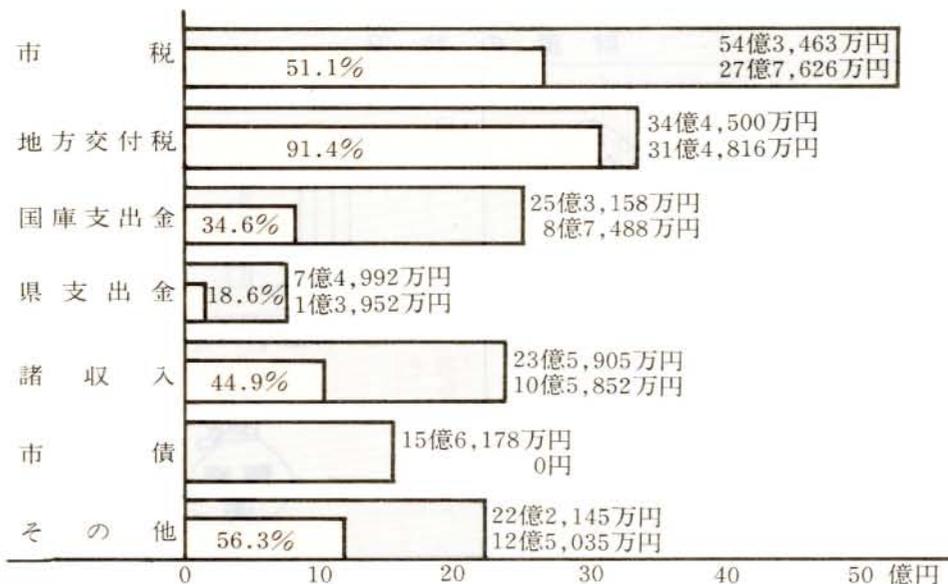
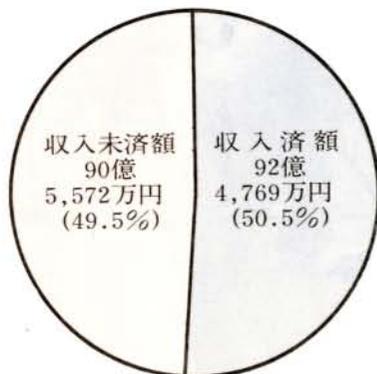


平成元年度予算の執行状況 (平成元年9月30日現在)

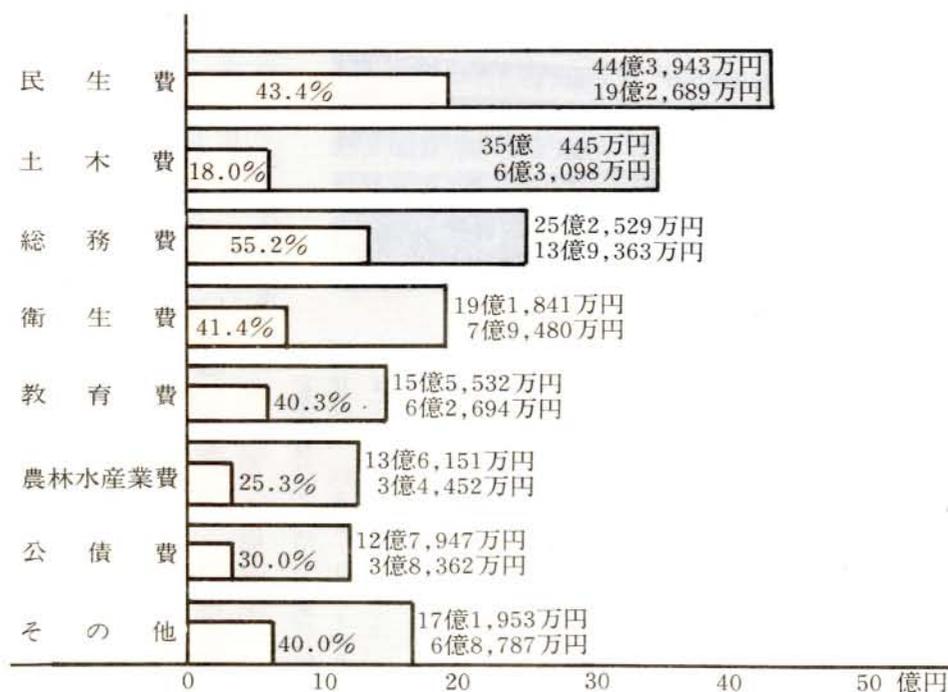
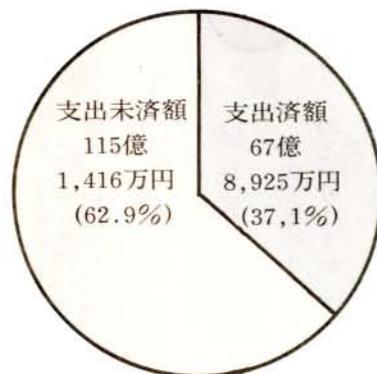
〔一般会計〕 予算額183億 341万円

予算額
執行済額(%)

歳入



歳出



〔特別会計〕

事業名	予算額	収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
簡易水道事業	4億8,674万円	3,011万円	6.2	6,203万円	12.7
国民健康保険事業	42億1,052万円	12億2,461万円	29.1	14億1,810万円	33.7
老人保健事業	36億9,865万円	15億9,742万円	43.2	17億544万円	46.1
公共下水道事業	29億1,652万円	3億4,105万円	11.7	8億5,664万円	29.4
公共用地等先行取得事業	3,116万円	3,116万円	100.0	3,116万円	100.0

財産の状況

土地・山林 8,029,244.61㎡ 	建物 254,914.03㎡
車 119台 	その他の基金・積立金 56億1,150万円



市立病院

(1) 事業の概要

今日の医療は、高齢化社会や疾病構造の多様化する中で、医療の高度化、専門化が求められております。こうした中で当病院では、特に心臓疾患による患者が増加しており、心臓病患者の冠動脈バイパス術、同拡張術を実施できる心臓血管外科を4月より設置しました。一方、地域住民の療養についての様々な要求の変化に対し、技術の面からも応えるため、在宅酸素療法を実施しました。

業務状況等説明書

大村市告示等125号

市立病院

(2) 経理の状況

平成元年度上半期の経理の状況は別表1のとおりですが、その概要は次のとおりです。

収益的収入	18億4,616万円
収益的支出	16億8,615万円
差引	1億6,001万円
資本的収入	4,840万円
資本的支出	4,840万円
差引	0万円

(3) 企業債及び一時借入金並びに長期借入金現在高

企業債及び一時借入金並びに長期借入金の状況は、別表2・3・4のとおりです。また、支払利息については、次のとおりです。

企業債利息	7,207万円
長期借入金利息	0万円
一時借入金利息	3万円

(4) 昭和63年度の決算状況

昭和63年度の決算状況は次のとおりです。

収益的収入	35億5,551万円
収益的支出	34億8,165万円
差引	7,386万円
資本的収入	2億7,336万円
資本的支出	3億4,596万円
差引	△7,260万円

別表1 経理の状況

	区 分	予 算 額	予 算 執 行 額	予算執行率 (%)
収益的収入	第1款 病院事業収益	36億4,506万円	18億4,616万円	50.6
	第1項 医業収益	34億6,585万円	17億6,093万円	50.8
	第2項 医業外収益	1億7,621万円	7,955万円	45.1
	第3項 特別利益	300万円	568万円	189.3
収益的支出	第1款 病院事業費用	36億5,794万円	16億8,615万円	46.0
	第1項 医業費用	34億9,306万円	16億 824万円	46.0
	第2項 医業外費用	1億5,388万円	7,210万円	46.9
	第3項 特別損失	1,100万円	581万円	52.8
資本的収入	第1款 資本的収入	2億3,509万円	4,840万円	20.6
	第1項 企業債	1億3,680万円	0万円	0
	第2項 他会計負担金	9,829万円	4,840万円	49.2
	第3項 固定資産売却代金	0万円	0万円	0
資本的支出	第1款 資本的支出	2億4,782万円	4,840万円	19.5
	第1項 建設改良費	1億4,953万円	0万円	0
	第2項 企業債償還金	9,829万円	4,840万円	49.2

別表2 企業債の状況

区 分	発行額	償還額	未償還残高	備 考
建設改良費	2,900万円	2,299万円	601万円	大 蔵 省
改築事業	23億 280万円	2億7,900万円	20億2,380万円	〃
医療器械整備	3億4,250万円	7,167万円	2億7,083万円	〃
計	26億7,430万円	3億7,366万円	23億 64万円	〃

別表5 入院・外来患者数調べ(人)

	入院患者延人員	外来患者延人員
4 月	7,919	10,186
5 月	7,956	11,215
6 月	8,161	11,733
7 月	8,342	12,390
8 月	8,090	12,428
9 月	7,717	11,719
計	48,185	69,671
一日平均	263.3	461.4
前年度比	101.6%	105.0%

別表3 一時借入金明細書

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	元年9月末残高	備 考
0万円	0万円	0万円	

別表4 長期借入金明細書

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	元年9月末残高	備 考
5億5,000万円	5億5,000万円	5億5,000万円	借入先 大村市モーターボート競走事業

水道

(1) 事業の概要

平成元年度上半期は、萱瀬ダム再開発建設工事を中心とする第9回拡張事業と配水管布設および老朽管布設替工事などを実施しています。

一方、一般事業においては、下水道工事に伴う水道管布設替工事および給水区全域の漏水調査、修繕を行い漏水防止に努めるとともに、隔月検針の実施などを行い経費節減に努めています。



坂口浄水場中央監視室

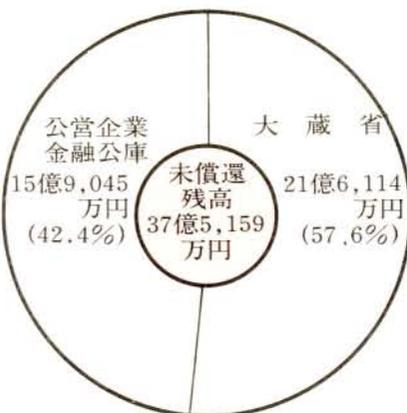
別表1 経理の状況

(平成元年9月30日現在)

	区 分	予 算 額	予 算 執 行 額	予 算 執 行 率 (%)
収益的収入	第1款 水道事業収益	11億6,814万円	5億 720万円	43.4
	第1項 営業収益	11億4,911万円	5億 692万円	44.1
	第2項 営業外収益	593万円	28万円	4.7
	第3項 特別利益	1,310万円	0	0
収益的支出	第1款 水道事業費用	10億9,765万円	3億7,347万円	34.0
	第1項 営業費用	8億 989万円	2億3,939万円	29.6
	第2項 営業外費用	2億8,550万円	1億3,345万円	46.7
	第3項 特別損失	206万円	63万円	30.6
	第4項 予備費	20万円	0	0
資本的収入	第1款 資本的収入	1億1,384万円	0	0
	第1項 企業債	1,190万円	0	0
	第2項 他会計負担金	8,702万円	0	0
	第3項 出資金	210万円	0	0
	第4項 補助金	701万円	0	0
	第5項 工事負担金	432万円	0	0
	第6項 固定資産売却代金	149万円	0	0
第7項 寄附金	-	0	0	
資本的支出	第1款 資本的支出	3億9,368万円	5,429万円	13.8
	第1項 建設改良費	3億2,508万円	2,098万円	6.5
	第2項 企業債償還金	6,760万円	3,331万円	49.3
	第3項 予備費	100万円	0	0

(2) 経理の状況
 上半期における経理の状況は次のとおりで、執行状況は別表1のとおりです。
 収益的収入 5億720万円
 収益的支出 3億7,347万円
 資本的収入 1億1,384万円
 資本的支出 5億4,299万円
 差引 1億3,733万円
 差引 3億4,770万円

別表2 企業債の状況(借入先別)



(4) 決算の状況

(3) 企業債の状況
 本年度上半期に支払った企業債の元利償還金は次のとおりで、企業債の状況は別表2のとおりです。
 企業債元金 3、331万円
 企業債利息 1億3、341万円
 合計 1億6、672万円

昭和63年度の決算の状況は次のとおりです。
 収益的収入 11億8、203万円
 収益的支出 12億4、065万円
 差引 △5、862万円
 資本的収入 1、905万円
 資本的支出 2億7、611万円
 差引 △2億5、706万円
 資本的収入の不足額 2億5、706万円
 は過年度分損益勘定留保資金2億4、485万円、当年度分損益勘定留保資金1、221万円で補てんしました。

(2) 経理の状況

	区 分	予 算 額	予算執行額	予算執行率(%)
資本的収入	第1款 資本的収入	1億2,944万円	0	0
	第1項 企業債	6,870万円	0	0
	第2項 補助金	6,028万円	0	0
	第3項 他会計補助金	39万円	0	0
	第4項 その他資本的収入	7万円	0	0
資本的支出	第1款 資本的支出	1億2,944万円	2,117万円	16.4
	第2項 建設改良費	1億2,944万円	2,117万円	16.4

一時借入金明細書

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	平成元年9月末残高	備 考
0万円	2,150万円	2,150万円	借入先 大村市モーターボート競走事業会計

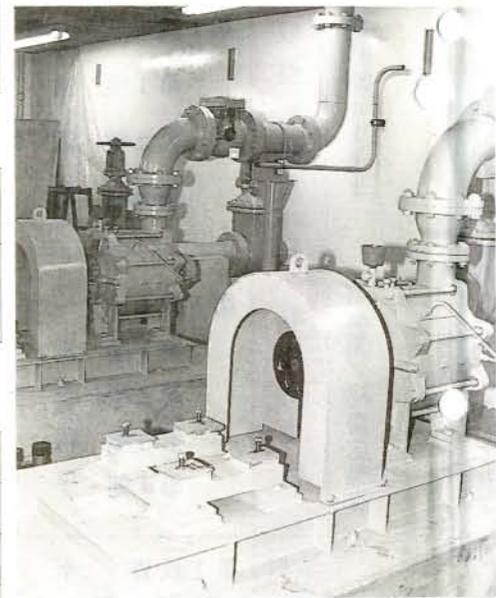
企業債の状況

借入先	発行額	償還額	未償還額	残 高
大 蔵 省	1億5,820万円	0	1億5,820万円	1億5,820万円
公営企業金融公庫	2億5,140万円	0	2億5,140万円	2億5,140万円
計	4億 960万円	0	4億 960万円	4億 960万円

工業用水道

(1) 事業の概要

平成元年度事業は、送水工事として坂口送水ポンプ場電気設備工事、ポンプ設備工事、池田送水ポンプ場電気設備工事、ポンプ設備工事、取水工事として森園1号水源ポンプ制御盤設置工事を施工致します。



池田送水ポンプ場内部(動力計装設備)

モーターボート

(1) 事業の概要

今年度上半期の売上額は、前年同期に比べ13、78%、入場者数2、78%と増加傾向にあります。要因としては、ファンの微増、1人当たり1日平均売上額の増加などが挙げられます。

今後も更にファンの拡大を図るため、近隣都市への街頭キャンペーン、多種多様のイベント行事、特別場間場外発売等を積極的に行い、ファン拡大のために努力したいと思っております。

(2) 経理の状況

経理の状況は、別表2のとおりですが、平成元年度予算の1日平均売

(3) 決算の状況

上額は、1億4、700万円の見込みで計上しており、一般会計へは10億円を繰り出す予定です。

昭和63年度決算の状況は次のとおりです。

決算額	299億3、409万円
モーターボート競走事業収益	299億3、409万円
モーターボート競走事業費用	284億4、203万円
差 引	14億9、206万円
前年度繰越利益剰余金	3億
当年度未処分利益剰余金	17億9、451万円
利益剰余金処分額	3億6、945万円
利益積立金	11億5、000万円
一般会計繰出金	15億1、945万円
合 計	15億1、945万円



発売・支払・映像などを集中管理します。(計算センター)

別表1

売 上 げ 調 べ

月 度 別	売 上 高	月 度 別	売 上 高	月 度 別	売 上 高
1回(4月度)	22億7,973万円	3回(6月度)	25億 668万円	5回(8月度)	25億4,722万円
2回(5月度)	31億1,104万円	4回(7月度)	25億2,693万円	6回(9月度)	28億8,604万円

別表2

経 理 の 状 況

平成元年9月30日現在

区 分		予 算 現 額	予 算 執 行 額	予 算 執 行 率(%)
収 益 的 収 入	第1款モーターボート競走事業収益	283億1,649万円	161億7,996万円	57.1
	第1項 営 業 収 益	281億7,082万円	161億1,831万円	57.2
	第2項 営 業 外 収 益	1億4,567万円	6,165万円	42.3
	第3項 特 別 収 益	0	0	
収 益 的 支 出	第1款モーターボート競走事業費用	275億1,413万円	147億 872万円	53.5
	第1項 営 業 費 用	274億5,604万円	147億 872万円	53.6
	第2項 営 業 外 費 用	309万円	0	0
	第3項 特 別 損 失	0	0	
	第4項 予 備 費	5,500万円	0	0
資 本 的 収 入	第1款資 本 的 収 入	0	0	
	第1項 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	
資 本 的 支 出	第1款資 本 的 支 出	15億8,495万円	10億2,951万円	65.0
	第1項 建 設 改 良 費	1億1,550万円	2,951万円	25.6
	第2項 投 資	3億6,945万円	0	0
	第3項 貸 付 金	10億円	10億円	100.0
	第4項 予 備 費	1億円	0	0

発行所／大村市役所
(代) 4 1 1 1

編集／秘書広報課

印刷所／九州凸版(株)

